

災害対策・支援で臨時議会 リフォーム助成に650万円追加

第1回時議会
5月12日(木)

東日本大震災では厚木市内でもいろいろな影響がありました。その対策のために補正予算を組む必要が生じたので、今年度第1回の臨時議会が5月12日に開催されます。委員会付託はせず、本会議で質疑・討論・採決が行われます。

今回審議をする補正予算は2件です。

第1号は、被災された人を市が臨時に雇用するための賃金756万円、被災者支援事業500万円の合計1256万円、これは既に執行しているので「専決処分」となります。第2号の補正額は2億5844万円、補正後の総予算は7991億9100万円になります。

③防災関係の災害対策費・啓発事業費増などです。また、桜まつりや緑のまつりを中止したので、委託金が減額されています。道路維持補修3300万円は、サンパークにのぼる階段の補修です。住宅リフォーム助成費増が650万円です。新しい制度ができて、まだ執行されていない時点で増額が提案されるのは、極めて珍しいことです。

建築住宅課では「原発事故で節電が呼び掛けられており、できるだけ早い時期に節電対策の工事を行えるように内容を拡大した。当初は対象外であった節電効果のある照明器具(LED)なども対象にして、予算を増やした」と言っています。

平成23年度一般会計補正予算(第1号) 1256万円増額
【歳入】 財政調整基金繰入 1252万円 【歳出】 臨時職員賃金756万円、被災者支援事業500万円

平成23年度一般会計補正予算(第2号)
2億5844万円増で総額7991億9100万円に

【歳入】 財調繰入 5844万円、中小企業融資預託金元金収入増 2億円 【歳出】 市長等常勤特別職給与費 △350万円、中小企業事業資金融資 2億2000万円、震災被災者等雇用奨励金 360万円、桜まつり中止 △120万円、緑のまつり中止 △525万円、道路維持補修 3300万円、住宅リフォーム助成 650万円、災害対策事業 230万円、地震防災啓発事業 300万円など

専決処分とは：本来議会の議決を経なければならぬ事項について、長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理すること。おもに緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないときに、これで行われます。

6月議会の予定

5月24日(火) 本会議
30日(月) 一般質問(第1日)
31日(火) 一般質問(第2日)
6月1日(水) 一般質問(第3日)
6日(月) 総務企画常任委員会
7日(火) 市民福祉常任委員会
8日(水) 環境教育常任委員会
9日(木) 都市経済常任委員会
16日(金) 議会運営委・本会議

時間は、午前9時から。
任期最後の議会です。ぜひ、傍聴においでください。

今週の活動から

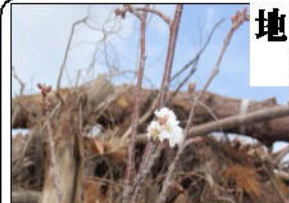


仙台市の急傾斜地を造成した団地。道路にはひび割れ、ブロック塀が倒壊も(左：釘丸久子議員)

原発事故の恐怖が伝えられています。昨夏、福井県敦賀原発「もんじゅ」を視察。(右：栗山香代子議員)



地震、津波で折れた枝から花は咲き、ネギ坊主が



へし折られた木の枝がひと塊りに。残った桜の1輪。

5月1・2日東日本大震災の被災地・石巻市雄勝町に行ってきました。津波で3階の支庁舎のガラスはわれ、住宅も車がクジャグジャになっています。2階の建物の上に乗っかっているバスもありました。そんな中でも、役所はプレハブで事務を行い、住民は家屋の片づけに必死です。「ここは住むにはいいところ。直して何とか住み続けたい」。

(釘丸)



橋は半分は折れ、車や住宅の残骸が山のよう